

クレグ・ジュンジュラスのセッションについて

この度は、クレグ・ジュンジュラスの個人セッションにお申し込みいただきまして、誠にありがとうございます。

クレグのセッションをより効果的に受けていただくために、セッション事前に同封資料、および以下の注意事項をご確認のうえ、ご参加いただけますようよろしくお願いいたします。

1) 個人セッションでは

- 1) オーラリーディング、 2) スピリチュアルリーディングによる今世、および過去世の状況、
- 3) リーディングに基づくカウンセリング-あなた自身、人生における状況の洞察、4) エンパワメント(トランスフォーメーションなエネルギーワーク)を組み合わせることにより、自己の深層状態や現在の状況を察していきます。

緊張を和らげ心のブロックを取り外すことにより、あなたの中にいる“あなた”に出会う手助けをし、エネルギーをより強化していきます。

将来起りうることを“当て”たり、あなたの人生で何をしなければならぬかを断定するセッションではないことを、十分ご理解ください。あなたが今後よりよい選択をしていくことができるようにするためです。

セッションの詳細については、ホームページを参考ください。

<http://higherselfdiscovery.com> JAPANESE: INDEX : 個人セッション

なお、個人セッションが2回目以降のお客様、もしくは以前に講義に受けたことのある方は、事前にご報告いただけますよう、お願いいたします。

2) エンパワメント(エネルギーワーク)の準備

セッションでは、あなた自身がエネルギーを体感し、更にそのエネルギーを強化するエンパワメント(エネルギーワーク)を行います。効果的に受けていただくために、セッション事前に添付の資料(図 1-4 参照)に従い、エネルギーを解放させる練習を行ってください。セッション中は、強いエネルギーが動くため、お客様の身体がそのエネルギーを流しきれずに不快感やプレッシャーを感じる場合がございます。練習を事前に行っていただくことにより、エネルギーの流れをよくなり、セッションでの体感もよりスムーズになります。また、セッション中に不快感を感じた場合、クレグに伝えてください。その場でセルフヒーリングの簡単なテクニックをお伝えします。

3) セッション時間中 約 60 分

気を楽に、リラックスしてください。また、エンパワメント(エネルギーワーク)の途中では、エネルギー、意識の拡張により様々な変容が起こる場合があります(資料: 起りうる変化現象の一般的なパターン参照)。もし、そのような変容により気分が悪くなった場合は、必ずセッション中に報告してください。

また、質問等はセッション最後に 5-10 分程時間を設けますので、その際をお願いいたします。

上記に関するご質問等ございましたら - クラブワールドまでご連絡ください。

株式会社クラブワールド tel:03-5413-7787 email:tokyo@club-world.net

—エネルギーの解放 エクササイズ—

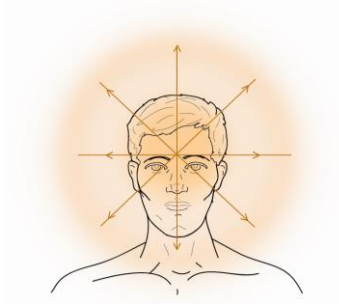


図-1

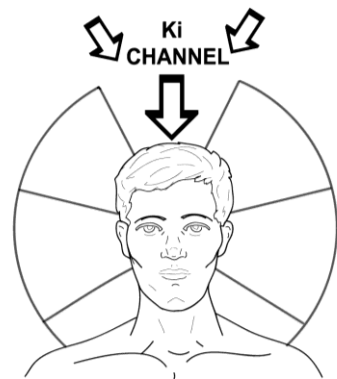
図-1

頭と身体をリラックスしてください。知覚を拡張させ、頭頂に光が差し込んでくるようなイメージで、目は大きく見開いたまま、意識をクラウンチャクラに集中し、精神もリラックスする。

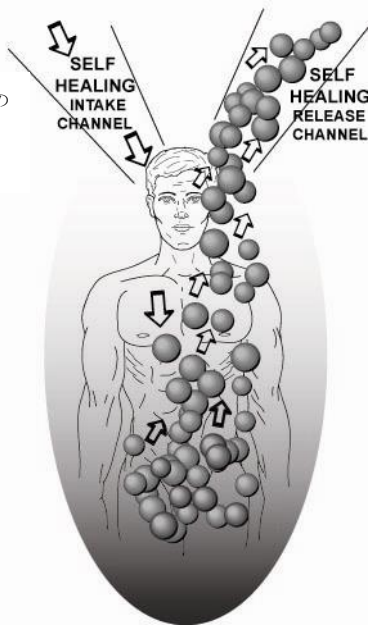
Relaxing the mind by expanding consciousness into the crown

図-2 「気」の経路を内側に向け開く。深呼吸とともに、ここから「気」を入れて、身体に流す。身体にある緊張を大地に流し戻すようなイメージで気を流す。

Open *Ki Channel* inward and drain tension into the earth



セルフヒーリングの
取り入れ口



セルフヒーリン
グのリリース口

図-3

セルフヒーリングの経路を内側に向けて開け「気」を入れて、深呼吸とともに、身体にあるブロックや緊張感、古いエネルギーを解放するイメージで反対側から空に向けて飛ばす(左右 自分のやりやすい方でよい。)。空に送りだした古いエネルギーは、地に落ちる際に黄金のエネルギーに変化し、大地に戻っていくイメージ。 *セルフヒーリングとしても活用できます。

Open *Self Healing Channel* inward. Release through the opposite side. Send old energy into the sky and transform back into beautiful golden energy that falls back to the Earth

図-3

図-4

後頭部、首の後ろの「祈りの経路」を内側に向けて開く。「高次のものと繋がりたい」という思いを、心とみぞおち(第3, 4チャクラ)に強く感じ、祈りやメッセージを第3の目チャクラを通して、額から放つ(高次のものへ送る。)

Open the *Prayer Channel* inward at the back of the head/neck – feel your desire to connect to a higher source in the solar plexus and heart – and send message out through the third eye chakra.



セッション中のエンパワーメント（エネルギーワーク）について -

クレッグは座ったまま目を開けた瞑想法で、エネルギーのレベルを序々にあげていきます。

セッション中に指示があった場合、あなたも同様にクレッグをスピリチュアルな感じで“見て”ください。それは集中的に“見る”のではなく、相手の向こう側を見るような、ぼ~っとしているときに遠くを見るような感じにかまいません。

その際、目が疲れたり、眠気を感じたり、かゆかったり、ヒリヒリする感覚がある場合は、数秒間目を閉じて、目を休ませ、潤させる時間をとりましょう。リラックスするために、何回か深呼吸をしてください。

その状態において、あなたは五感、思考過程、感情において肯定的な変化を体験するかもしれません。以下で述べる例えの数々は、エネルギーを体験する際に起こりうる現象です。これらは、必ず経験しなければならないという指標ではありません。人の反応は、それぞれの魂の才能や人生における個人の道と同様、固有のものです。ですが、とてもパワフルで楽しく、その上スピリチュアルな癒しをもたらします。参考程度にご一読ください。

起こりうる変化事象の一般的なパターン

視覚:

1. 物質世界が幾分、焦点がずれたように見え、不明瞭で、霧がかかったようにぼんやりし、もやがかかり、あいまいに見える
2. 対象物がより明るく、輝き、幾分光を放ち、発光している
3. 対比がはっきりし、光の部分が白か黄色になり、影の部分がより暗く、紫がかかるか、他の色の組み合わせのようになる
4. 環境の輪郭がはっきりしなくなり、物質的でなくなり、半透明、透明に見え、生命力で生き生きと見える
5. 現実と次元間を行きかう視覚が重複し、時空の他の段階を露呈する
6. より高次元の精神的領域からの存在が現れ、精神的な存在と交流しているような感覚

身体感覚: 体温の変化、緊張の増加、弛緩、拡張、収縮、重力の影響、安定または、拍動したエネルギーの流れ

1. 身体各部分の軽さ、重さ
2. 特定部分の暖かさ、冷たさ
3. 肉体を流れるエネルギー、脈打つエネルギーを認識
4. 身体各部分とつながっていないような感覚、かるいしびれ(無感覚)
5. 皮膚のヒリヒリ感、くすぐったさ、ちくちく感、鳥肌、その他の感覚
6. 物質的对象、特に見られている人との強い連帯感
7. 肉体的感覚の喪失、肉体がより空気のようになる、無条件の愛を経験

頭と思考:

1. 期待されていることに対する困惑や結果を公けに話すことに対する不安感
2. 正しくない反応、あるいは何の結果も得られないことへの懸念
3. すべてが実際に起こっていることであるということに信じることへの警戒心
4. 視覚や他の感覚的影響をなかったことと退けてしまうこと。実体験に対する疑心
5. 一体感(ワンネス)。どこで見る側の人が終わる、見られる側の人もしくはものが始まるのかを区別することが困難になる。

他の感覚的体験

オーラ視

通常、頭部や肩の辺りのオーラのエネルギーの方が見やすいです。

1. 物質世界の焦点がぼやけ、霧がかかったようにぼんやりとしてくる
2. 頭部から約1~4cmのところにも瞭なエネルギーの領域が現れる
3. 肉体の表面から約1~4cmのところにも瞭な熱が湧き上がるような波打ったエネルギーが広がる
4. 霧ややわらかい雲のような白いエネルギー
5. 透視力(洞察力)が開化すると淡黄色のエネルギーが徐々に明るい黄色の光へと変化する
6. 人の頭部の周りに後光のような金色のエネルギーが現れる
7. 頭部から1~20cmのあたり、もしくは更にオーラの外側に他の色彩が現れる
8. 精神界のガイド、もしくは他の親しみやすい霊が浮遊する光の球界が時折出現する
9. 人の顔を直接凝視すると、顔が変化するように見えることがある—それは、あたかもエーテル体が映写幕の役割をしているかのようである。(「顔の変化」の項を参照してください。)

顔の変化を見る

何が見えるかは、見る者の何か特別なものを見るという意志に影響されます。

1. エーテル体が顔の辺りを覆い、エネルギーの映写が見られるスクリーンを形成する
2. 三次元の光学的なホログラフィック・イメージが顔の正面のエーテルの(空気のような)エネルギーによるスクリーンに重ね合わせたように映し出される
3. その人の内なる特徴を物質的に現すように、顔が変化する
4. 過去世の顔が出現する。すばやく瞬間的にしか見えないようであれば、それは時間と共にその速度が落ちていくでしょう
5. その人の永遠なる顔を露呈するかのように常に同じひとつのイメージが見られることがある。それは、年を重ねたその人の魂の質を露呈した合成写真のような像である。
6. 祖先や精神界のガイドが現れることもあるでしょう
7. 非物質的な教師、より高次の精神世界の存在、天使、神の永遠なる顔などの像

より高次元へのエネルギーの玄関口をつくること (図-4の解説)

何もない壁面、特に明るい白熱の明かりがある点を見つめ、より高次元の精神界の玄関口を広げるという意志をもって第三の目(顔全体)からエネルギーを発射することにより、より高周波数の視覚的な窓口が作られます。創造力を開化させることにより、物質的な存在レベルを超越するように視覚を拡張させます。それは、魂が自分の第六感を使っている状態です。

1. 自分が達成しようとしていることを考えすぎたり、何かが起こるかどうかと思いをめぐらしたりしながら、何もない壁面を見つめる
2. 緊張を緩め、知的な考察を少なくすることにより、光を放つ部分が現れ、それが拡大していく
3. 内なる視覚は、壁を見透かすことができるように感じられ、霊能者的な情報を直感的に感じ取られる
4. 思考を開化し、時間や空間を旅すると共に、現在、過去、未来の霊能者的な視点が露呈されてくる
5. 精神界の生命と交信しようという意志があると、光の球体が現れたり、顔の形をとり始めたりする
6. 頭と身体がすべての存在、創造物、神なる存在などが一体化したものと深くつながることにより、部屋が安定感を失い、不透明になっていく